

會學濟經學大國帝都京

叢論濟經

號六第卷八十五第

哀辭 故八木教授遺影署名及原稿

戰時國債の性格と之に適應したる
國債の形態
神戶正雄

日清戰爭後の外資輸入
堀江保藏

ヒックスの利子理論
青山秀夫

國策コンツェルの形成と構造
靜田均

國民所得と戰爭經濟力
岩根達雄

八木教授逝く

故八木教授年譜及著書論文目錄

榮報

本誌第五十八卷總目錄

行發月六年九十和昭



八木芳之助

皇朝詩林卷之六

卷之六

大德無疆 欽此 遵奉 聖訓 謹此 恭錄

臣等 奉 聖訓 欽此 遵奉 聖訓 謹此 恭錄

欽此 遵奉 聖訓 謹此 恭錄

欽此 遵奉 聖訓 謹此 恭錄

欽此 遵奉 聖訓 謹此 恭錄

欽此 遵奉 聖訓 謹此 恭錄

哀 辭

昭和十九年五月二日 本會評議員 京都帝國大學教授
經濟學博士八木芳之助君 病を以て逝去せらる

君は大正十年京都帝國大學經濟學部の業を卒へ 爾來
京都帝國大學經濟學部の教職にあること二十一年餘 そ
の專攻する農業經濟學の分野に於て前人未踏の境地を拓
きたるのみならず 經濟學部長または學生課長として本
學の經營に力を致し かたはら中央における各種委員と
して國家の行政に參畫せり 君平素身體強健を以て自ら
任じ その全精力を傾けて研究と教育とに努めしかば人
みなそのいよいよ大成せんことを囑望せしに わづかに

知命の域に躋り忽ち易簣せらる 殆んどその職に殉ぜる
ものと謂ふべし 痛恨何ぞ堪へん

君は又わが京都帝國大學經濟學會の評議員として會務
に盡瘁せられ その本誌に寄せられたる幾多の研究は學
界の定論として九鼎の重きをなせり 蓋し本會の君に負
ふところ實に少しとせず

茲に謹みて 君の遺影を掲げ 聊か哀悼の誠を表す

京都帝國大學經濟學會